



『人を生かす経営』大賞



第4回「人を生かす経営」大賞にあたり

選考委員長 大脇耕司
担当理事 吉本英治

一般社団法人東京中小企業家同友会は、2022年度から「人を生かす経営大賞」を創設し、他の会員企業の模範となる優れた経営を行う企業を表彰する取り組みを開始しました。同友会では、毎月60回以上の例会を開催し、中小企業経営者に役立つ学びの場を提供しています。これらの学びから得た着想を具体的に実践し、優れた経営につなげている会員企業を表彰することは、受賞企業だけでなく、同友会会員としても誇るべきことです。今年も多くの企業を推薦し、学びと実践の成果を内外に向けて発信し、中小企業の魅力を社会全体に届けましょう。8月から推薦を募集し、11月から選考を開始します。ぜひ、多くの支部や委員会等から企業の推薦をお待ちしております。



目的

同友会企業で優れた経営を行う企業を「人を生かす経営大賞」として表彰し、今後のさらなる経営の励みとなるよう会員全体でその功績を称えます。また受賞企業の功績を会内外に広報し「人を生かす経営」の優れた実践を運動として広げていくことを目的としています。



選考方法

- ①推薦対象は、中小企業家同友会全国協議会(略称:中同協)総会の21世紀型企業像に則り「地域社会から認められる 企業」を柱に、東京中小企業家同友会の会員企業を支部、協議会より推薦ください。
- ②推薦された企業や受賞企業については広報部と連携し月刊誌等で紹介してまいります。
- ③選考は第1次選考の書類審査と、選考委員による2次審査を行い2026年3月総会にて受賞企業を発表します。
- ④選考委員会は理事会附託により代表理事(四委員会担当)を選考委員長とし学識経験者、金融機関、代表理事、人を生かす経営大賞担当理事、四委員会委員長、経営労働委員長、共同求人委員長、共育委員長、多様な働き方推進委員長、事務局長等12名程度で組織します。



歴代受賞企業

第1回 (2022年)	大賞	株式会社 三和電気	第2回 (2023年)	大賞	株式会社 コマーム
	審査委員特別賞	三興塗料株式会社		審査委員特別賞	アイ・ビー・エスシャパン株式会社
	奨励賞	株式会社 白川プロ		奨励賞	ぜんち共済株式会社
	奨励賞	株式会社 セーフティ&ベル		奨励賞	株式会社 葵製作所
	奨励賞	株式会社 ワイズ・インフィニティ	第3回 (2024年)	大賞	株式会社 障碍社
	奨励賞	株式会社 佐藤製作所		優秀賞	株式会社 木村工業
				優秀賞	株式会社 的場製館所
				優秀賞	株式会社 デュコル



選考委員

<p>■選考委員長</p> <p>代表理事(四委員長) 大脇 耕司</p> <p>■選考委員</p> <p>駒澤大学経済学部教授 長山 宗広</p> <p>日本政策金融公庫東京支店長 金子 崇</p> <p>中小企業家同友会全国協議会会長 広浜 泰久</p> <p>代表理事 矢倉 保吏</p> <p>代表理事 橋本 久美子</p> <p>人を生かす経営大賞担当理事 吉本 英治</p>	<p>■選考委員</p> <p>経営労働委員長 田崎 和人</p> <p>共同求人委員長 宇佐見 聡</p> <p>共育委員長 清水 誠太</p> <p>多様な働き方推進委員長 豊田 安昌</p> <p>事務局長 林 隆史</p>
---	---

お問い合わせ 03-5829-8988
(一社)東京中小企業家同友会事務局
担当:大西昌典

『人を生かす経営』大賞



全社一丸の技術承継と経営計画の実践

▶ 推薦事由

製造業では技術承継と従業員の高齢化が深刻です。そのような中、(株)伸光製作所は従業員の平均年齢が低く、20代半ば～30代となっており世代交代と共に技術継承を進めてきました。経営計画づくりに従業員を巻き込み、従業員のチャレンジを推奨する企業風土を育ててきました。「くるみん」認定取得など働きやすい職場環境の実現、学童の工場見学受け入れ、しながわ新規事業創出プログラムにも参画して起業家支援もおこなうなど、地域になくてはならない中小企業となっています。以上のことから(株)伸光製作所を推薦いたします。

事業者名 株式会社 伸光製作所
 代表者職氏名 角田 正典
 所在地 〒142-0063 東京都品川区荏原 5-11-1
 電話 / FAX 電話 03-3785-1148 FAX 03-3788-1515
 ホームページ http://www.shinkohss.com
 資本金 3,000万円
 売上高 12億5千万円
 業種 製造業
 創業 / 設立年月 創業年月 1963年2月 設立年月 1967年9月
 従業員数 正規：71人 / 非正規：23人 / 合計：94人
 事業内容 プラスチック製品切削加工、各種コネクタ・電気通信機の絶縁部品製造
 小ロット多品種にも対応し、切削による高い精度の加工技術と量産体制を持つ。製品は医療関連やスマートフォン関連などで使用されている。



社員各人が経営感覚を持つ全員経営を目指す

▶ 推薦事由

(株)タニタハウジングウェアは、社員を最も信頼できるパートナーとして位置づけ、社員を大切にしてきました。その現れとして、いたばし good balance 会社賞を受賞するなど、ワークライフバランスを重視し、働きやすい職場環境の構築に努めてきて高い評価を得ている企業です。また、会社の経営の発展と待遇改善を目指して、利益率を向上することに取り組んでいます。そのため、社員全員が経営感覚を身につけ、全員経営となろうという取り組みを行っています。この取り組みは、生産現場においても取り組まれ、生産現場の社員さんにも経営感覚を持てるように取り組んでいます。このような、素晴らしい経営をされている(株)タニタハウジングウェアを推薦します。

事業者名 株式会社 タニタハウジングウェア
 代表者職氏名 谷田 泰
 所在地 〒174-0042 東京都板橋区東坂下 2-8-1
 電話 / FAX 電話 03-3968-1455 FAX 03-3968-3000
 ホームページ https://www.tanita-hw.co.jp/
 資本金 7,200万円
 売上高 27億3千万円
 業種 製造業
 創業 / 設立年月 創業年月 1938年5月 設立年月 1947年10月
 従業員数 正規：115人 / 非正規：10人 / 合計：125人
 事業内容 ガルバリウムなどの金属雨とい、金属屋根材、屋根材一体型太陽光発電装置はたらく屋根などの製造販売を行っています。



人間が営む経済活動で成功する組織に人間味があるのは当然

▶ 推薦事由

「人間味のある組織こそが成功する」と説く柳智啓社長は、2012年の事業再興以来、多様で自由な人々の活力と和を守り抜く強い使命感で経営に当たっています。その哲学は、人命と環境、顧客の信頼を最優先する安全理念として全社に深く根付いています。少数多国籍の組織において、文化や言語の壁を超えた一体運営を可能にしているのは、「人として尊重しあう」価値観の共有です。人間性を尊重した指針の実践により、国際海上輸送という厳しい環境下で高い安全性は勿論、柔軟性と信頼性を維持しています。また、従業員を価値創造のパートナーと位置づけ、専門性向上と相互成長を重視。少数精鋭の強みを活かし、信頼関係に基づいた「共育」を実践しています。国際物流の品質向上と業界への貢献を両立させる同社は、まさに「人を生かす経営」を体現しており、強く推薦いたします。

事業者名 ドーヴァル SC タンカーズ株式会社
 代表者職氏名 柳智啓
 所在地 〒135-0046 東京都江東区牡丹 1-14-1 ヤマトナリ清澄通りビル 3F
 電話 / FAX 電話 03-6841-9702 FAX 03-6672-1211
 ホームページ http://www.dorval.co.jp
 資本金 2,000万円
 売上高 250億円
 業種 運輸業
 創業 / 設立年月 創業年月 1970年 設立年月 2012年3月
 従業員数 正規：50人 / 非正規：420人 / 合計：470人
 事業内容 ケミカルタンカーの運航・管理・保有前身であるドーヴァル海運株式会社は2011年リーマン・ショックに端を発する世界的な経済環境の悪化を受け、運航量・単価が下落。民事再生法の適用を申請した。以降、再生したドーヴァル SC タンカーズ株式会社は14期連続黒字で売り上げを伸ばしてきた。代表の柳氏は様々な人を生かす経営が成長のカギだと語る。



働く仲間の「幸せ」を大切にしている人財共育型企業

▶ 推薦事由

同社の研修制度は「ねぎし大学」と呼ばれるほど社員共育に力を注いでいます。最低でも月1回は全社員を集まり、経営理念や調理、接客ノウハウなどについて共育を行います。また、「共育」の理念の基に「人を育てた人」が評価される育成評価制度を取り入れています。その思いの根源を根岸氏は、「人財は組織の文化を継承し、新たな未来を創る存在である」と語り、それこそが企業の持続性、持続的な成長に繋がるとしています。経営指針書に関しても、毎年店長をはじめとする中核社員約80名を集めて10回以上の会議を経てビジョン、目標、指標、計画、評価項目の内容を話し合いブラッシュアップし、策定しています。上記の理由から西部協議会から(株)ねぎしフードサービスを推薦します。

事業者名 株式会社 ねぎしフードサービス
 代表者職氏名 根岸 栄治
 所在地 〒160-0023 新宿区西新宿 7-22-36 三井花桐ビル 4F
 電話 / FAX 電話 03-3227-3281 FAX 03-3227-3280
 ホームページ http://www.negishi.co.jp
 資本金 5,000万円
 売上高 91億1千万円
 業種 飲食業
 創業 / 設立年月 創業年月 1969年10月 設立年月 1969年10月
 従業員数 正規：154人 / 非正規：2,049人 / 合計：2,203人
 事業内容 飲食店「牛たん とうろ 妻めし ねぎし」を首都圏1都3県に42店舗、同屋号でデリバリー専門店を9店舗（2025年10月時点）展開する企業です。人財共育型企業の理念を掲げ、「従業員が経営理念を共有し、常にコミュニケーションを取り、人の成長を図るため」出店地域を本社から約60分圏内に絞っています。これは同社のブランド戦略としての一環でもあります。理念を実際に戦略と計画に落とし込み実践しています。



神田にもあった年輪経営。「社員の英知は企業の繁栄に、企業の繁栄は社会の貢献に」50年続く理念経営

▶ 推薦事由

荒川広志氏を推薦する最大の理由は、その徹底した理念経営にある。ヒアリングの際、氏が語った「理念に合わないなら、たとえ儲かってもらえない」という言葉は、創業以来の「社員の英知は企業の繁栄に、企業の繁栄は社会の貢献に」という理念を、会社の「魂」として守り抜く覚悟を象徴していた。荒川氏は「人が先、事業はその次」を掲げ、数字より「企業のあり方」を記した経営指針書を聖書を作る想いで作成。これを社員の家族にも配布し、全社で価値観を共有している。年5～7%の持続的成長を続けた結果、役員・部長陣の多くが新卒入社組で占められるなど、理念を軸とした確固たる「人が育つ組織」を築き上げた。また、社員提案の復職ガイド運用により出産後の復職率100%を実現。マタニティウェアの無償貸与やユニフォームの再資源化事業「ReBaton」など、社会貢献も両立させている。100年企業を目指し「年輪経営」を体現するその姿勢を、高く評価し推薦する。

事業者名 株式会社 ユニフォームネット
 代表者職氏名 荒川 広志
 所在地 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-4-5
 電話 / FAX 電話 03-5207-3191 FAX 03-5207-3194
 ホームページ https://www.uniform-net.jp
 資本金 9,950万円
 売上高 30億7千万円
 業種 企業用ユニフォーム販売
 創業 / 設立年月 創業年月 1975年2月 設立年月 1990年8月
 従業員数 正規：92人 / 非正規：4人 / 合計：96人
 事業内容 企業用ユニフォーム・関連商品の企画・販売。使用済みユニフォーム再資源化事業。地域支援・企業支援事業（産学官連携事業・地域の文化発信・ロゴペコ等）



第1回 大賞 (株)三和電気



第1回 授賞式



第2回 大賞 (株)コマム



第2回 授賞式



第3回 授賞式 右から2人目が大賞 (株)障害社